

ヒグマに 注意！



道内では、例年、山菜採りや登山、山間部での作業中に、ヒグマに襲われて死傷する事案が発生し、昨年は12人が死傷している状況の中、令和4年3月31日には、生態調査中にヒグマに襲われ、2人が負傷する事案が発生しております。

過去5年間におけるヒグマによる人身被害者の総数は24人で、そのうち、7人（約30パーセント）が山菜採り目的で入山中に被害に遭っています。

ヒグマによる人身被害は、春や秋の発生が多く、この時期はヒグマが活発に活動する時期であることから、今後も、入山する方が被害に遭うことが懸念されます。

山菜採りや登山等で入山する際は、ヒグマの出没情報等をよく確認し、ヒグマによる事故に遭わないよう、十分に注意しましょう。

ヒグマとの事故を防ぐために

出没情報を確認し、複数で行動する
鈴やラジオで、人の存在を知らせる
ヒグマのフンや足跡を見つけたら引き返す
ゴミの処理に注意する
遭遇したときは、落ち着いて行動する

過去5年間の人身被害発生状況

	被害者数	死亡	不明	重傷	軽傷	無事
平成29年	4	1	0	3	0	0
平成30年	2	0	0	2	0	0
令和元年	3	0	0	2	1	0
令和2年	3	1	0	1	1	0
令和3年	12	4	0	5	3	0
合計	24	6	0	13	5	0

過去5年間の行為別発生状況

	被害者数	行為別						
		狩猟	警戒活動	山菜採り	林内作業	農作業	登山	その他
平成29年	4	1	1	2	0	0	0	0
平成30年	2	0	0	2	0	0	0	0
令和元年	3	0	0	0	1	0	2	0
令和2年	3	0	1	2	0	0	0	0
令和3年	12	1	1	1	1	3	1	4
合計	24	2	3	7	2	3	3	4

過去5年間の月別発生状況

